

山梨県長期総合計画

創・甲斐プラン21

美力・民力・創力を生かして



県は、この2月、「山梨県長期総合計画 創・甲斐プラン21」を策定しました。

この計画は、目指すべき山梨の姿とその実現に必要な方策を明らかにするものであり、今後の県政運営の基本指針となるものです。
また、県民や企業、団体、NPOなどさまざまな主体が新しい山梨づくりに向け一緒になって考え、行動していくための指針ともなるものです。
この計画は、目指すべき山梨の姿などを掲げた10年間の基本計画と、重点的な取り組みを進める主要なプロジェクトなどを掲げた5年間の実施計画とで構成されています。

知事から一言

山梨県知事 山本 栄彦



「創・甲斐プラン21」という名称は、21世紀にふさわしい爽快な新しい山梨、甲斐の国を創り上げていくという意志を表現したものです。甲斐という名称は今でも県民に親しまれていますし、県民の皆さんにこの趣旨がよく理解していただける名称ではないかと思っています。

また、サブタイトルを「美力・民力・創力を生かして」としました。古くから周囲を山に囲まれた甲斐の国の人々は、厳しい自然条件を克服しながら独特な歴史や文化を創り上げてきました。このような風土の中で培われてきた3つの「美力・民力・創力」は、私

ちの貴重な財産であり、宝です。サブタイトルには、これらを新しい山梨づくりに十分に活用していきたいという思いを込めています。

かつて山梨には「道普請」と呼ばれる地域の共同作業がありました。これには住みよい地域を地域住民が自らの手で創り上げていこうという高い志が感じられます。こうした良き伝統を改めて見直すとともにその心を受け継ぎながら、県民の皆さんとともに計画で掲げています。目指すべき県土像「誇れる郷土 活力ある山梨」の実現に向け、計画を着実に実行していきたいと思っています。

目指すべき県土像

「誇れる郷土 活力ある山梨」

「誇れる郷土 活力ある山梨」とは、美しい自然環境の中で、産業が力強く躍動し、喜びに満ち溢れた暮らしが営まれ、活発な交流が展開する社会です。

個性豊かな地域づくりに向けた先進的な取り組みが進められ、県民誰もが生きがいを持って、はつらつと暮らすことができる郷土を築き上げていきたいと考えています。

3つの宝の活用

計画では、

- 美しい自然環境を持つ人々を引き付ける力を「美力」と、
 - 県民の持つ自立心、みなぎる気力を「民力」と、
 - 個性溢れる歴史・文化・産業を創り出す力を「創力」と呼んでいます。
- 美力・民力・創力は、私たちが受け継いだ「宝」であり、この宝を本県発展の原動力として活用していきます。

すこやかネットワークの形成（県民の底力の結集）

「誇れる郷土 活力ある山梨」は、行政の力だけで実現できるもので

はありません。このため、県民一人ひとりが持つ底力を引き出すよう努めるとともに、その結果を図ります。

5つの政策分野

目指すべき県土像を実現していくため、5つの政策分野を設定し、さまざまな施策を総合的かつ積極的に展開していくこととしています。

1 時代を生き抜く力強い産業の振興

世界規模での大競争時代を生き抜くことのできる足腰の強い産業の振興を図ります。

2 環境日本一やまなしの確立

これまで掲げてきた「環境首都」の理念を継承しながら、全国から「環境日本一」と評価される山梨を築きあげ、次代へ引き継いでいきます。

3 明日を拓く人づくり・文化づくりの展開

本県が着実に発展を遂げていくため、人を財産ととらえ、優れた「人財」の育成を図るとともに、地域文化の振興に向けた取り組みを進めます。